

レイテ島 被災地を救おう ジャワ島

岡山市内の住民らでつくる岡山リコーダーアンサンブルは、二日に幸町の西川アイプラザで開く第十三回定期演奏会で、来場者にフィリピン・レイテ島の大規模地滑り災害などへの義援金を呼び掛ける。

延藤稔代表(七二)築港新町IIがNGO「リコーダーを送る会」メンバーとしてフィリピン・ネグロス島の子どもたちと交流している縁で、レイテ島災害やインドネシア・ジャワ島中部地震の被災者支援を計画。演奏途中に同会や国際医療ボランティアAMD A関係者が現地の様子を報告する。

延藤代表は「音楽の力で現地の子どもた

岡山リコーダーアンサンブル

義援金を呼び掛け

あす、23日の演奏会で

ちに手を差し伸べられればうれしい」と話す。募金はAMD Aを通じて被災地支援に活用される。

演奏会は一、二部でモーツァルトの「アイネ クライネ ナハトムジーク」や篠^{しの}笛や尺八を交えた「中国地方の子守歌」などを演奏。三部でフィリピンの歌とジャズを披露する。午後二時開演。入場料は一般千円、小中学生五百円。

問い合わせは延藤代表(086-262-4068)。同会は二十三日、福富中の福浜公民館(086-265-4835)でも同趣旨のチャリティー演奏会を行う。

(池葉須則夫)